

新発田市教育委員会令和3年4月定例会 会議録

○ 議事日程

令和3年4月5日（月曜日） 午前9時30分 開 会
豊浦庁舎 2階 教育委員会大会議室

日程第1 会議録署名委員の指名について

日程第2 3月定例会及び3月臨時会会議録の承認について

日程第3 教育長職務報告

日程第4 議事

議第1号 女性職員の活躍の推進に関する新発田市特定事業主行動計画（後期計画）の策定について

議第2号 新発田市いじめ防止対策に関する委員会委員の委嘱について

日程第5 その他

（1）令和3年新発田市議会2月定例会報告

○ 会議に付した事件

議事日程に同じ

○ 出席者

工 藤 ひとし 教育長
関 川 直 委員（教育長職務代理者）
桑 原 ヒサ子 委員
笠 原 恭 子 委員
村 川 孝 子 委員

○ 説明のため出席した者

教育次長 鶴 卷 勝 則
教育総務課長 平 田 和 彦
教育企画課長 橋 本 隆 志
学校教育課長 小野沢 謙 一
学校教育課教育センター長
森 谷 優 子
文化行政課長 平 山 真
中央図書館長 庭 山 恵
生涯学習課長 井 浦 智 明
青少年健全育成センター所長兼児童センター所長

櫻井悦子

○ 書 記

教育総務課課長補佐

井浦寿典

教育総務課教育総務係長

杉林直樹

○ 議 事

○工藤教育長

それでは、定刻になりましたので、ただ今から教育委員会、令和3年4月定例会を開会したいと思います。おはようございます。よろしくお願いいたします。

それでは、今年度最初の定例会でありますので会議の前に一言私の方からご挨拶申し上げます。

コロナ禍で大変な中、教育委員をお引き受けいただきまして、昨年度無事に学校運営及び教育関係の仕事をスムーズに行うことができました。教育委員の皆さんに心から感謝申し上げます。ありがとうございます。特に昨年度は、コロナが大変大きな影響をおよぼし子どもたちも、また教育機関も本当に大きな、今までかつて経験したことがない対応を求められましたけれども、皆様のご理解とまた教職員及び教育委員会のスタッフの丁寧な、しかも迅速な対応のおかげでどうにか乗り越えることができました。

特に昨年度は統合問題もありました。七葉小学校と菅谷小学校、そして豊浦の4校が、この4月から新しい統合校として豊浦小学校、七葉小学校として改めて出発をすることができました。また、皆さんもご存じのように昨年は確かに猛暑でありましたし、大雨もありましたし本当に災害が多く、そんな中、コロナなどの関係もありまして、トイレの洋式化が随分進みました。また、今まで普通教室だけがエアコンがありましたけれども、特別教室の方にもエアコンが入るなど子どもたちが喜ぶ声が響いたと校長先生からも報告がありました。また、エアコンがとどかないところ、例えば廊下などは、網戸を準備いただきまして、風通しの良いしかも換気に考慮した形で、学校現場を整備してくれました。本当にありがとうございます。そんな中で、GIGAスクールやタブレット端末の問題など、本当に常時いろんなことが教育委員会にありましたが、一つ一つ丁寧に取り上げていただき、議会にかけていただき、迅速にこの4月からスタートすることができました。職員も教職員もこのタブレットの使い方について、研修を深めていただきましてどの学校でも、それぞれ取り組んでいます。去年は、熊が大変出没しまして子どもたちや保護者にご心配をおかけしましたけれども、新発田市は、冬季通学バスを前倒ししまして、丁寧に対応してくれました。もちろん、ケガもありませんでしたし、また保護者の方、子どもたちの心配もなく過ごせました。またこの1月の大雪で通学路が大変だったんですけれど、市の職員が出て大変丁寧に除雪していただきました。このことは校長会でも話しましたが市職員のひとりの子どもたちを思って雪かきをして、その姿に子どもが感激して、そのことが各小学校では道徳の題材にさせていただいて、人の力になること、自分の仕事を全うすることのすばらしさを子どもたちに伝えてくれました。改めて感謝申し上げます。いよいよ今年も、コロナ禍ではありますけれども、ぜひ子どもたちの成長、そして子どもたちの学力、いじめ不登校いろんな課題

について一生懸命取り組んでいきたいと存じておりますので教育委員の皆さんからもご指導ご鞭撻を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。今年もよろしく願いいたします。

それでは、次に教育委員会事務局も、新たなメンバーになりましたので、委員の皆様からも順次ご挨拶をいただきながら、お互いの情報交換をしたいと思っております。よろしく願いいたします。

それでは、最初に、教育長職務代理者をお願いしております関川委員からお願いしたいと思っておりますが、よろしく願いいたします。

○関川教育長職務代理者

おはようございます。関川直と申します。随分と見かけたことのある顔を、眺めてほっとしておりますが、教育委員会事務局、いろんな課題を見事に乗り切って今日に至っておられます。今後も、またお世話になります。よろしく願いいたします。

○工藤教育長

よろしく願いいたします。続きまして桑原委員お願いいたします。

○桑原委員

皆様おはようございます。私は、この4月から教育委員を務めて7年目に入ります。ですので、年間どういう教育委員会の仕事がどういう感じで進んでいくかということは慣れてきたと思っておりますが、この7年間を顧みてみますと教育の現場は、激動の時代に入っていると感じます。教育長の話にもありましたが、少子化の影響で起こっている学校の統合問題であるとか、英語の教科化、そしてICT教育の効果的導入を進めるということで、タブレットが配布され、先生方の研修会の開催についても考えられているところです。

そうした時代の中で、新発田市の教育がより良くなるよう私も微力ながら皆様と力を合わせていきたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします

○工藤教育長

よろしく願いいたします。続きまして笠原委員お願いいたします。

○笠原委員

笠原恭子と申します。よろしく願いいたします。私も2期目2年目に入りました。新6年生とそれから新高校2年生の母親でもあります。これからもまた、保護者ネットワークと言いますか、ママ友ネットワークと言いますかそういったところで、保護者で困っていることとか、いろんなところをまたちょっと話を吸い上げて、また、こういう会議とかにお話しできたらなというふうにとっております。まだまだ勉強不足で時々変なことも発言してしまうかもしれないんですけど、またそこも大目に見ていただければなと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

○工藤教育長

よろしくお願いいたします。次に村川委員ですけれども、村川委員は市議会2月定例会において議会の同意をいただきまして2期目の再任となりました。それでは、村川委員よろしくお願いいたします。

○村川委員

おはようございます。村川孝子です。今ご紹介ありましたように、今年2年目となります。昨年1年小池委員の残任期間ということで務めさせていただきました。昨年はお話があったように、コロナ禍ということで普段ではない状況の中、本当に事務局の皆様方が一生懸命各々の分野で頑張っている姿を目の当たりにいたしました。今年、2年目ということで少しでもお返しできればと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

○工藤教育長

ありがとうございました。

皆様、大変ありがとうございました。引き続き、新発田市の教育の道筋のためにご尽力を賜りたいと存じますので、よろしくお願いいたします。次に4月の人事異動によりまして事務局職員の異動がございました。鶴巻新教育次長より、事務局職員の紹介をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

【各職員紹介 省略】

○工藤教育長

それでは、会議に入ります。よろしくお願いいたします。

はじめに、日程第1 議事録署名委員の指名についてであります。村川委員を指名いたします。よろしくお願いいたします。

○工藤教育長

日程第2、「3月定例会」及び「3月臨時会」の会議録の承認についてお諮りいたします。すでに送付してあります会議録について、何か質問等ございますか。

○工藤教育長

なければ、承認の方の挙手をお願いいたします。

○工藤教育長

挙手全員でありますので、「3月定例会」及び「3月臨時会」の議事録は承認されました。

○工藤教育長

続きまして、日程第3 教育長職務報告を行います。

職務報告については、既に送付してあります、教育長職務報告（令和3年3月1日～令和3年3月31日分）及び令和2年度教育委員会主な事務事業進捗状況（第4四半期）のとおり報告いたします。主な事務事業の進捗状況につきましては、事務局か

ら補足説明がありましたら、お願いします。

○工藤教育長

主な事務事業の進捗状況につきましては、事務局から補足説明はありますか。

○工藤教育長

よろしいでしょうか。それでは委員の皆様から何か進捗状況につきまして、ご質問等ございましたら、お願いをいたします。

○桑原委員

達成率の表示についてです、この表の、事務事業のところですが、一番右側に執行済金額又は達成率というのがありまして、確かこの前の委員会でも村川委員が中止になっている事業があるにもかかわらず、100%という表示でいいのかという質問があったと思います。例えば、9ページです。そこの進捗状況の中に、文化芸術振興室で中止というのが上の方にも中ほどにも下の方にも入ってます。ところが、達成率は100%になっていて、先回はそれなりの説明を受けたと思います。しかしながら、11ページを見ますと他の部署の生涯学習の中で、新発田地区公民館のところでは佐々木地区の生涯学習講座が中止されたので0%と表示されています。こういうふうに表示されていると納得できます。これは、怠慢による中止ではなくて、コロナウイルスのために安全をとって開催しなかったわけですが、当初の計画が、達成できなかったという事実を0%という表示が示しています。そのページの下の方にいきますと、例えば、下から4行目あたりから6行目あたりに全5回のうち3回は開催し2回は中止という場合など部分実施をした場合には、60%とか80%とか数値が入っています。先回の村川委員の質問の時には、別の部署の表記がありませんでしたが、今回こうして別の部署が記載された資料を見ますと0%とか25%60%80%というふう実際に実行したパーセンテージが記入されており、表示の仕方に不統一が見受けられます。

○工藤教育長

いかがでしょうか事務局の方。はいどうぞ。

○平山文化行政課長

パーセントの捉え方、課によって違っているということは実態としてあろうかと思えます。今、例としていただきました生涯学習課の方は、当初予算で一番最初に計画を作った段階に対して何%というような表現になっているんだろうと思います。ただ私どもの方は100%になっているというのがありますけれども、これにつきましては、補正予算等を組んで、事業計画を変更したという、その変更後の事業計画に対してということで、このような数字となっているところでありまして、そういう意味からすると各課によって認識の差があったのかなと思います。そのところは、次回に向けて、全体の話し合いの中で統一感を持たせたら良いのかなと現在考えております。

○工藤教育長

桑原委員いかがでしょうか。

○桑原委員

確かにそのような説明をこの前いただきましたが、資料を見て誤解がないように、達成率の表示方法は全体を統一する必要があると思います。

○工藤教育長

今ほど、桑原委員からご指摘があった点につきまして、事務局いかがでしょうか。

○鶴巻教育次長

今お話があったことにつきまして、先ほど平山文化行政課長からあったとおりの統一しなきゃいけないかなと思っておりますので、申し訳ございません。先回お話しいただきながらこういう形になったところでございますが、少しこの部分は整理させていただいて改めてこの部分お出しただこうかなというふうに思います。よろしいでしょうか。

○桑原委員

次回からでいいのではないかと思います。

○鶴巻教育次長

これまでの考え方を少し整理いたしまして、次回から改めたもので統一した形でしたいというふうに思います。よろしく申し上げます。

○桑原委員

よろしく申し上げます。

○工藤教育長

委員からご指摘をいただきました。それぞれの課の調整ではなく全体として調整していただければと思います。ありがとうございます。ご指摘感謝申し上げます。ほかに何かございましたらよろしく願いいたします。

よろしいでしょうか。はい、それではないようですので、教育長職務報告及び主な事務事業進捗状況については、報告のとおりとしてよろしいでしょうか。

○各委員

はい

○工藤教育長

異議なしと認め、教育長職務報告及び主な事務事業進捗状況については、承認されました。ありがとうございます。

○工藤教育長

それでは、日程第4 議事に移ります。

はじめに、「議第1号、女性職員の活躍の推進に関する新発田市特定事業主行動計画の策定について」を議題とします。平田教育総務課長から説明をお願いします。

○平田教育総務課長

それでは、議案に係る資料を用いてご説明いたします。2ページをご覧ください。1つ目の●、「特定事業主行動計画」とは」をご覧ください。現在、新発田市教育委員会が策定している特定事業主行動計画は2種類ありまして、2つ目の●、次世代育成支援対策法に基づく行動計画の後期計画は、昨年4月、この定例会で承認をいただき策定したものであります。この計画は、「目的」欄にありますとおり、職員が仕事と子育ての両立を図ることができる職場環境を整備するための計画であります。今回、審議をお願いする行動計画は、3つ目の●、女性活躍推進法に基づく行動計画の後期計画でございます。この計画は、「目的」欄に記載しておりますが、働く場面で活躍を希望する全ての女性が個性と能力を十分に発揮できるよう職場環境を整備する計画でございます。この行動計画の前期計画が3月末で終了したことから、令和3年4月から5年間の後期計画を新たに策定したいというものでございます。

「変更点」をご覧ください。前期計画での数値目標は、下段の表のうち育児休業に係る数値のみでした。今回策定する後期計画では、太線囲みの中にあるとおり管理職に占める女性の割合など、いくつかの数値目標を新たに追加し、設定しております。3ページの後期計画の方向性を記載しているところをご覧ください。「1、当市における特定事業主」にあるとおり、当市では各部局が連名で同一の計画を策定することとしております。

「2、後期計画の方向性」をご覧ください、(1)に、本計画で義務付けられている「数値目標」として設定した内容を記載しております。先ほどご説明しましたとおり、前期計画では数値目標が育児休業に係る数値のみでしたが、後期計画では記載の6項目で数値目標を設定しました。

議案に添付しております計画(案)に、それぞれの「現状と課題」、「現状数値」、「その分析」、そして「目標値」とそれに向けた「取組」を記載しております。3ページの(2)の下線部分をご覧ください。本計画では、国が示す「女性に対する職業生活における機会の提供に関する事項」と「職業生活と家庭生活との両立に資する勤務環境の整備に関する事項」から、1項目以上について進捗状況と取組の実績を経年で公表することが求められています。公表を予定している項目は、数値目標として掲げている項目としております。この公表項目が多いほど、事業主として働く環境についての取組みを広く提示することとなり、取組みの評価が高くなります。この後期画策定後は、教育委員会だけでなく、市全部局において目標値の達成を目指し取り組んでまいりたいと考えております。説明は以上です。

○工藤教育長

説明いただきありがとうございました。この件につきまして、何かご意見ご質問等ありましたら、お願いいたします。

○桑原委員

拝見しての感想です。まず一つは、議案の方の7ページに、配偶者の出産休暇二日の取得について出ています。趣旨は、夫も妻の出産に立ち会って、夫婦の絆、ひいては家族の絆を確認する大切な機会となります。私の友達のなかから、一人目の出産では夫が心配してくれたものの、二人目、三人目の時は、同僚とマージャンをしていたとか飲んでいて許せなかったと、昨日のこのように恨みごとを聞くことがあります。これでは夫婦の絆は危ういです。ほんの少しの思いやりで、円満な夫婦関係を作り出せると思います。

ですので、育児参加の休暇五日の取得もとりわけ核家族の場合は特に重要になることがあります。知人の娘さんたちが、出産直後にうつ病になったというケースを聞きました。命にかかわるケースもありまでするので、その変化を夫がしっかり見守ってなければなりません。その上の現状と課題のところに、出産後、配偶者を支援するために上のお子さんがいた場合、家事や上の子の育児を積極的に取り組むことが父親としての自覚を深めると書いてあります。確かにそうなのですが、日本では子どもを中心として夫婦を母親父親と捉える傾向があります。子どもが生まれれば、確かに父親母親になるわけですが、大きくなってく家族を夫婦の視点、夫婦が力を合わせるという視点で見ていく考え方が、日本では欠けているのではないかと思います。だから、さきほどの出産休暇についても育児参加のための休暇についても、母親になった父親になったという前に夫婦関係を大切にしようとする感覚に欠けているように感じました。

ワークライフバランスということで残業を少なくすることが重要な要素としてあげられていて、いろいろ具体的な提案が書いてありましたので、それを実行していただければと思います。ただ、教育委員会では、産休や育休の取得率は高いかもしれませんが、一方で、残業の解消については、以前の会議でも話し合われましたが、大きな努力が必要だと思います。ここに書いてある、一人当たりで1か月あたりの平均残業時間10時間以内で年間360時間、これを達成できるようになってほしいと思います。年休の取得率が低いようです。有給休暇の日数や取得率ではドイツは高い成果を出していますが、1回の休暇取得の日数も長いです。その背景には、いったん仕事から離れることで、仕事に戻ったときの労働意欲が高まるからという医学的根拠があります。

あと一点なのですが、メディアの中でもいろいろ言われている女性の活躍推進に関しては、日本は国際的にみて非常に低く、156か国中120位で、G7の中では最低です。新発田市でも女性の活躍を推進してほしいと思います。管理職の中での女性の割合を見ましたが、管理職が増えるにはまずは職員の数が半々になる必要があります。16ページを見ましたら、30歳以下は女性職員が90人で男性が60人で、31歳から40歳の女性職員も男性より多いとあります。とても良い傾向です。41歳以上50歳以上はやはり男性の方が多いですが、年が経つにつれて、年齢の高い世代の女性の割合が増えてくることとなります。そうすれば、課長級以上も、50%に達するはずですが、17ページに目標値が出ています。この目標値は、後期計画が終わった時の五年後です。それを考えるとこの目標値は控えめだと思います。分析結果の④の最後に、係長に昇格する女性の割合が低いことがわかりますと書いてあります。いったい何が原因しているのかを分析しない限り、この数値を改善することはできないですね。主任級は58.9%ですからいいと思います。係長級も、もう少しというところです。課長補佐級、課長級に占める女性の割合は極めて少ないですが、課長級

や係長級では職員の割合も男性の方が多いと考えられますので、男性のパーセンテージが高くなるのは、自然なことだとは思いますが。この30代以下、40歳以下の女性の職員の占める人数を見ますとこの役職に関わるパーセンテージも徐々に変わらなければなりません。意識してパーセンテージを上げてほしいと思います。頑張ってる有能な女性たちを積極的に役職に就けていく努力をしていくと、課長となるのは男性も女性もないと思います。以上、長くなりましたが、感想です。

○工藤教育長

ありがとうございました。専門的な立場から解説いただきましてありがとうございます。これについてなにか事務局の方からございますでしょうか。よろしいですか。では今いただいたご意見の方、ぜひまた反映していただけたらと思いますのでよろしくお願いいたします。

ほかに何かご意見ご質問等ありましたらお願いします。はい、どうぞ。

○村川委員

今のお話をお聞きしながら考えたことですが、これを見まして、数値目標を挙げてこれから取り組んでいくということに賛同いたします。それで今お話しの中にもありましたが、この「新規目標」のところに、「係長相当の女性を増やす」「40%」と、これを入れたということが大きいのではないかなと思います。私が女性の活躍に関して危惧することは、この目的のところにあります、「働く場面で活躍したいという希望を持つ女性」、これが、近年どれくらいあるかということです。これは大変心配するところです。今、多忙化とか、産休に関わる、育児に関わる大変な時期というのが女性にとってキャリアを積む時期であるのにそこでキャリアを積めない状況があります。前段でそれを解消し、今回新規目標の中に「係長40%」と入れたということについて頑張ってほしいと思います。今お話しがあった、係長に昇格する女性の割合が低いということはどうしてか、ということについてはお考えいただきたい。今後課長クラスの女性、つまり意思決定機関にて活躍する女性が増えていくんだろうなとこれを見ながら期待したところです。以上です。

○工藤教育長

ありがとうございました。他になにかご質問ご意見等ありますでしょうか。よろしいですか。大変貴重なご意見お出しいただきましてありがとうございました。ご意見ご質問等がないようですので、議題1号、「女性職員の活躍の推進に関する新発田市特定事業主行動計画の策定」については、承認することとしてよろしいでしょうか。

○工藤教育長

異議なしと認め、議第1号については承認することに決しました。

○工藤教育長

それでは、議第2号のほうに入りたいと思います。議題2号「新発田市いじめ防止対策等に関する委員会」の委員の委嘱について審議を行います。小野沢学校教育課長から説明をお願いします。

○小野沢学校教育課長

それでは、議事に係る資料の5ページをご覧ください。「新発田市いじめ防止対策等に関する委員会」委員の委嘱についてです。「新発田市いじめ防止対策等に関する委員会」委員のうち、青少年の健全育成分野の委員について、令和3年4月1日付で名簿に載っております櫻井青少年健全育成センター所長を委員として委嘱するもの。任期は令和3年4月1日から令和4年3月31日までです。なお、全委員の名簿につきましては、別紙6ページのほうに記載されておりますのでご確認くださいと思います。説明は以上です。よろしくお願いいたします。

○工藤教育長

それではご質問等ございましたらよろしくお願いいたします。

○工藤教育長

よろしいでしょうか。それでは、ご意見ご質問等がないようですので、議題2号、「新発田市いじめ防止対策等に関する委員会」委員の委嘱につきましては、承認することとしてよろしいでしょうか。

○工藤教育長

ありがとうございました。異議なしと認め、議第2号については承認することに決しました。櫻井センター所長、よろしくお願いいたします。

○櫻井青少年健全育成センター所長

よろしくお願いいたします。

○工藤教育長

それでは、余談ですけれども、この「新発田市いじめ防止対策等に関する委員会」は、ずっと男性ばかりでありましたので、櫻井センター長に入っていただくことによって、女性の参加率も一名ではありますが大変いいことと思います。市長が予算委員会でもこの点につきましては指摘をされたばかりでありましたので、大変ありがとうございます。よろしくお願いいたします。

それでは日程第5、その他に入ります。令和3年新発田市議会2月定例会報告につきまして、鶴巻教育次長から説明をお願いします。

○鶴巻教育次長

それでは私のほうから、令和3年新発田市議会2月定例会の報告をさせていただきたいと思います。その前に先ほど、議第1のところ桑原委員からお話のありました、女性の活躍のところでございますが、資料にはございませんが、今教育長からも話がありました委員会のほうで、やはり女性の活躍・登用というところで市長に質問がありまして、桑原委員さんのおっしゃった通り、今、割合として職員自体が増えていかないとまたその人材がキャリアを積んで係長、課長補佐、課長というふうになってくるという部分に向けて今進んでいるということでお話が市長からもありました。また、採用のほうも今、女性の職員採用を増やしているという状況で、これから年を追えば、一定の割合という形になってくるかと思っております。あとはこの職員が職場・役割の中で、

そういった部分をしっかりと意識してやっていけば、管理職のほうにもおのずと登用されていくのかなと思っておりますので、あわせてお伝えさせていただきます。

さて、定例会初日の、教育委員会関係の人事案件につきましては、前回ご報告済みの通りでございますのでそれ以降の会派代表質問、一般質問の内容や、議案採決の結果などをご報告させていただきたいと思えます。

会派代表質問、一般質問は、資料がございます、網掛けになって少し黒くなってございますが、あわせて11人の議員から14項目の質問をいただきました。通告一覧にございます、学校統合に関するもの、新型コロナウイルス対策に関するもの、不登校児童・生徒への支援に関するもの、文化財の雪害対策に関するものや、通学路の安全対策、オンライン教育、少人数学級、スクールサポートスタッフ、教科担任制、就学援助、いじめ対策に関するものなどの質問をいただいております。それぞれ教育長からご答弁いただき、紫雲寺地区小学校の統合につきましては、地域の合意形成に向け機運醸成をはかり、統合の目標年度を示せるよう取り組む、また、小学校統合に伴う調理場再編については、豊浦中学校のみが自校方式の調理場となることから、またその老朽化等が進んでいるところから、令和5年度に共同調理場からの配送方式に切り替えを目指していくことなど、また、感染症対策として、洋式トイレ便座の消毒機器の設置についてというご質問については、現在学校のトイレの洋式化を進めていることと、あとは学校ごとに衛生管理を講ずる指導をしていく、ということ。あと、学校教育につきましては、感染症対策を万全に、可能な限り学校行事を進めていくこと、偏見や差別については児童、生徒に対して4度の教育長メッセージを送り、自身や友達、家族の命を守るために、消毒やマスクの徹底、また医療従事者などへの敬意や差別偏見の防止を訴えたということをお伝えさせていただいております。

また感染症に関しましても、いじめ事案等はないということもあわせてご答弁いただいております。

不登校児童・生徒の支援につきましては、年間30日以上欠席については県平均を小学校では若干下回り、中学校ではほぼ同等の発生率であること、現在でも新発田さわやかルームの教室が足りないということから、令和3年度、閉校校舎で一定のトライアルをしていきたいということをお答弁いただいております。

また、文化財の雪害対策については、雪囲いや雪下ろしを実施しているが、今冬の大雪により市が管理する五十公野御茶屋園邸内の建物に被害があり、国や県と調整しながら原状回復に努めていること、個人や団体が管理する文化財への雪下ろし等の代替的支援はないが、修理が必要になった場合においては、補助制度があることや技術的支援、アドバイスなどをしていく、ということをお申しております。その他の質問につきましては、現在の取り組み状況についてご説明し、通学路の安全対策や、少人数学級、スクールサポートスタッフなどで教育委員会としても必要と感じているものについては、国や県、関係機関等に要望していくとし、教科担任制や、就学援助では引き続き検討が必要であるというこでお話しをさせていただいているところでございます。

また、いじめに関する質問に関しては、CAPプログラムの実施、学校での縦割り班の利用による取り組みを紹介し、今後も教職員によるひとりひとりを大切にする指導の徹底によりいじめの減少や孤立の防止を実現してまいりたいというお答弁をいただいております。詳しくは資料の6ページから19ページまでご確認いただきたいと思います。

また、2月定例会に上程いたしました、令和3年度一般会計予算、教育委員会関係予

算に関する3件の令和2年度一般会計補正予算はすべて可決いただいております。あわせて、加治川幼稚園の閉園に伴う所要の改正を行いたいとしまして、新発田市立学校の設置に関する条例の一部を改正する条例制定について、また、学校統合により閉校となる学校施設の管理について所要の改正を行う新発田市旧学校施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定についてはいずれも可決いただいております。

なお、議会の委員会における質疑の状況については、資料の20ページから36ページでご確認いただければと思っております。

また、37ページから39ページにおきましては、委員会において市長の総括質疑を記載しておりますが、現在第3子以降の学校給食費を無料としていることに対して、子育て支援の観点から、第1子、第2子まで対象となるよう拡充してはどうかという質疑に対しまして、市長からは第1子から無償化することは、制度の意図する考え方が違ってくるものの、学校給食費の無償対象とする第3子の捉え方、ここはですね、保育園の副食費の無償対象とする第3子の捉え方と異なっていることから、この部分につきましては財政面を見ながら、少し研究をしたいということで市長から答弁をいただいているところでございます。雑駁ではございますが、以上でございます。

○工藤教育長

説明ありがとうございました。この件につきましてなにかご質問等ございましたらお願いします。よろしいでしょうか。なければ説明のとおりにご了承願います。ありがとうございました。

○工藤教育長

それでは次に教育委員会今後の日程につきまして、平田教育総務課長から説明をお願いします。

○平田教育総務課長

その他資料をご覧ください。3月臨時会でお配りしました予定から新たに記載したものはございません。5月28日に予定しておりました、関東甲信越静市町村教育委員会連合会の定期総会は書面協議ということになりまして、前日の視察と合わせまして中止ということにさせていただきたいと思っております。なお、今年度の視察につきましてはまた、今後調整、相談させていただきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。以上でございます。

○工藤教育長

それでは今後の日程につきましてなにかご質問等ございますか。よろしいでしょうか。今後の予定につきましては説明のとおりですのでよろしくお願いいたします。2年連続で関東甲信越静の教育委員会連合会は中止ということですが、書面協議ということでご了承願います。また視察につきましても、昨年も中止でありましたが、今年もどうなるか、コロナの様子を見ながら検討していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

それでは、またほかに何か事務局から報告等ございますでしょうか。
庭山図書館長をお願いします。

○庭山中央図書館長

私の方からお手元にお配りしました歴史図書館の春季通常展について、ご案内させていただきます。令和3年3月に新潟県指定文化財となった「新発田藩資料」をはじめとする江戸時代の古文書・絵図や、初公開の「庭園図」を公開します。期間は4月9日から6月13日までです。ぜひ図書館にお越しください。よろしくお願いいたします。

○工藤教育長

ありがとうございました。今、庭山館長から説明がありました。図書館の方の展示は大変工夫を職員がされてまして、全部手作りで作られた資料ですが、活発にやっけていただいております。ぜひ委員の皆様からも広告していただければ、またご覧になっていただければと思いますのでよろしくお願いいたします。ありがとうございました。他に、何か事務局の方でありましたらお願いします。よろしいですか。

それでは、折角の機会ですから、委員の皆様の方から何かございましたら、よろしくお願いいたします。

○工藤教育長

よろしいですか。はい、それではないようですので、以上をもちまして教育委員会令和3年4月定例会を閉会いたします。大変、ありがとうございました。

午前10時31分 閉会

令和3年5月11日

新発田市教育委員会教育長

委員